

(社)日本ショッピングセンター協会
会 長 越村 敏昭
定例記者懇談会・懇親会

資 料

2011年12月19日(月)
11:00～ 懇談会 12:00～ 懇親会
セルリアンタワー東急ホテル 39階「ルナール」

2012年年頭所感	3
2011年オープンSC概要	5
2011年オープンSC一覧	8
2012年以降オープン予定の主なSC	9
SC販売統計調査報告	10
SCにおける今夏の節電実態アンケート調査 結果報告	11
SCアカデミー 第6期生募集案内	14
接客ロールプレイングコンテスト全国大会出場者	15
「SCビジネスフェア2012」出展者	16
「SC業界合同企業説明会」出展者	23
「SCビジネスフェア2012」への貴社出版物展示について	24
「(社)日本ショッピングセンター協会とは」「SCとは」	26
越村会長 略歴	27
篠原専務理事 略歴	28

別 添 SC JAPAN TODAY 7・8月号 12月号
第36回日本SC全国大会パンフレット
SCビジネスフェア2012パンフレット



2012 年年頭所感

(社)日本ショッピングセンター協会

会長 越村 敏昭

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

振り返りますと、昨年、たいへん苦難の年でありました。3月11日に発生いたしました東日本大震災で被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。さらに、福島第一原子力発電所の事故や、それに伴う電力不足、円高や欧州金融危機、タイの洪水など、2011年は忘れることのできない年となりました。

本年は、災害のない年であることを願うばかりではありますが、一方でグローバル経済の先行きは新興国の経済成長の鈍化により不透明であり、それに伴い私どもSC業界におきましても、予断を許さないまま新しい年を迎えたというのが実情であります。

年頭でございますので、明るいお話を申し上げるべきところではありますが、将来に向けてSC業界が生き残り、着実に成長を図るために、市場経済の根幹であります人口動態について触れておきたいと思えます。我が国の人口は2009年、10年と2年連続で減少しており、11年3月には1億2,623万人となりました。さらに、今後10年間で444万人減少すると推計されております。少子高齢化が先進国でも例を見ないスピードで進んでいるわけですが、特に主たる消費者である生産年齢人口は、ピーク時の8700万人から600万人近く減少しており、国内の消費マーケットの量的縮小が実感されるところであります。我々SC業界も受け止め難いこの厳しい現実を認識しつつ、新たなマーケットの開拓など、将来に向けた成長の機会を探っていかなければなりません。

まず、期待されるのは東アジア方面を中心とするインバウンドカスタマーです。我が国を訪れる外国人の数は、2010年に年間860万人を超える規模となり、政府は2013年には1,500万人の来訪を目指しております。昨年発生した大震災に伴う原発事故の影響により、目標達成は遅れる可能性があります。政府には、これまで以上に海外に向けて日本の魅力の発信を支援していただくと共に、インバウンドカスタマーを意識したマーケティング活動や外国語標記の充実など、様々な施策を検討していく必要があります。

また、アウトバウンドとして中国や東アジア方面に進出される企業も増加しつつあります。当協会といたしましても、引き続きアジア地域各国、各都市の情報収集に努めてまいり所存でございます。

次にeコマースについて触れたいと思えます。eコマースの2010年の市場規模は、約7兆8,000億円と推計され、既に百貨店業界の売上を超えており、なおも前年対比では16.3%と高い伸び率を示しております。SC業界でも、アパレルを中心とした専門店従来の実店舗を維持しつつ、ネット上のバーチャルモールに進出する例が増えてまいりました。当協会ではeコマースの研究を鋭意

進めており、実店舗とバーチャル店舗のシナジー効果を目指しているところであります。

こうしたなか、先の大震災では、ショッピングセンターは、実店舗として大きな役割を果たしました。東北地域では、大津波から逃がれる人々を受け入れ、地域の生活インフラとして必要物資やサービスを提供し、東京を中心とする首都圏では、帰宅困難者の安全確保に大きく貢献しました。ショッピングセンターは、単なる買い物やサービスを提供する場ではなく、地域に根ざし、地域の生活インフラであることを再確認することができました。店づくりや接客等を通じて、お客様に見て、触れて、選ぶといった直接的な魅力を提供するショッピングセンターと、eコマースの利便性が共存し、お互いに成長していく仕組みを作り上げることが重要であります。

さて、当協会は2012年4月1日に、一般社団法人として新たにスタートいたします。引き続き会員サービスの充実を図るとともにSC業界を取り巻く厳しい事業環境に打ち勝つ一助となりますよう、会員の皆様と一体となって努力を続けてまいります所存です。

当協会では1月18日（水）～20日（金）の3日間、パシフィコ横浜にて第36回全国大会を開催します。今回は、“いまこそ「SCから元気発信」”を共通テーマに、大会を通じた被災地の復興支援企画を強く打ち出している予定です。日本ショッピングセンター全国大会が、ビジネスの機会や交流さらには人材確保の場として有益な場となりますよう努力してまいりますので、皆様にはぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆様にとって実り多い昇龍の一年となりますよう、心よりお祈りいたします。

以上

本稿並びに越村会長の写真はこちらからダウンロードしてください。

年頭所感 <http://www.jcsc.or.jp/release/pdf/newyear2012.pdf>

写真 <http://www.jcsc.or.jp/outline/images/photo.jpg>

2011年オープンSCの概要

①年別オープンSC数

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
中心地域	8	9	9	11	8	9	17	16	10	7	7
周辺地域	9	18	12	12	10	15	18	10	14	23	21
郊外地域	26	39	42	51	53	59	62	62	33	24	26
計	43	66	63	74	71	83	97	88	57	54	54

2011年末SC総数は、3090

2010年末 3050 SC

2011年オープン 54 SC

2011年再開 1 SC

2011年閉鎖 対象外 -12 SC

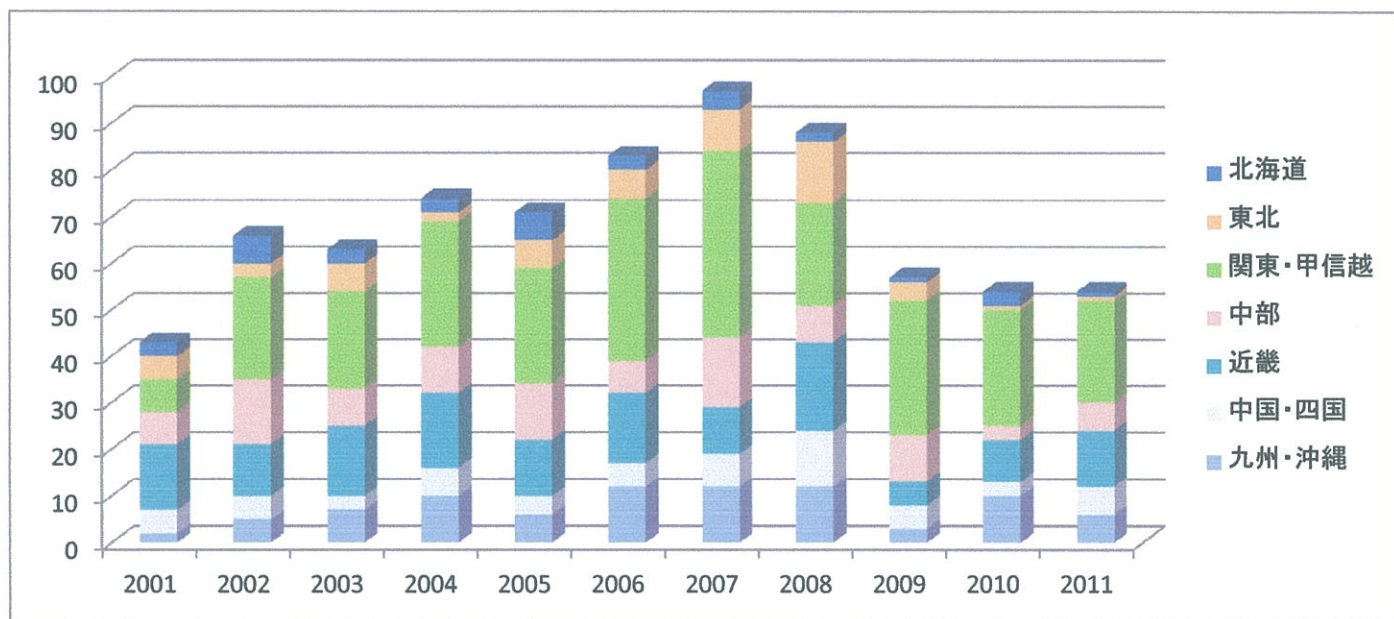
-3

差し引き合計 3090 SC



②地域別オープンSCの推移

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
北海道	3	6	3	3	6	3	4	2	1	3	1
東北	5	3	6	2	6	6	9	13	4	1	1
関東・甲信越	7	22	21	27	25	35	40	22	29	25	22
中部	7	14	8	10	12	7	15	8	10	3	6
近畿	14	11	15	16	12	15	10	19	5	9	12
中国・四国	5	5	3	6	4	5	7	12	5	3	6
九州・沖縄	2	5	7	10	6	12	12	12	3	10	6
計	43	66	63	74	71	83	97	88	57	54	54

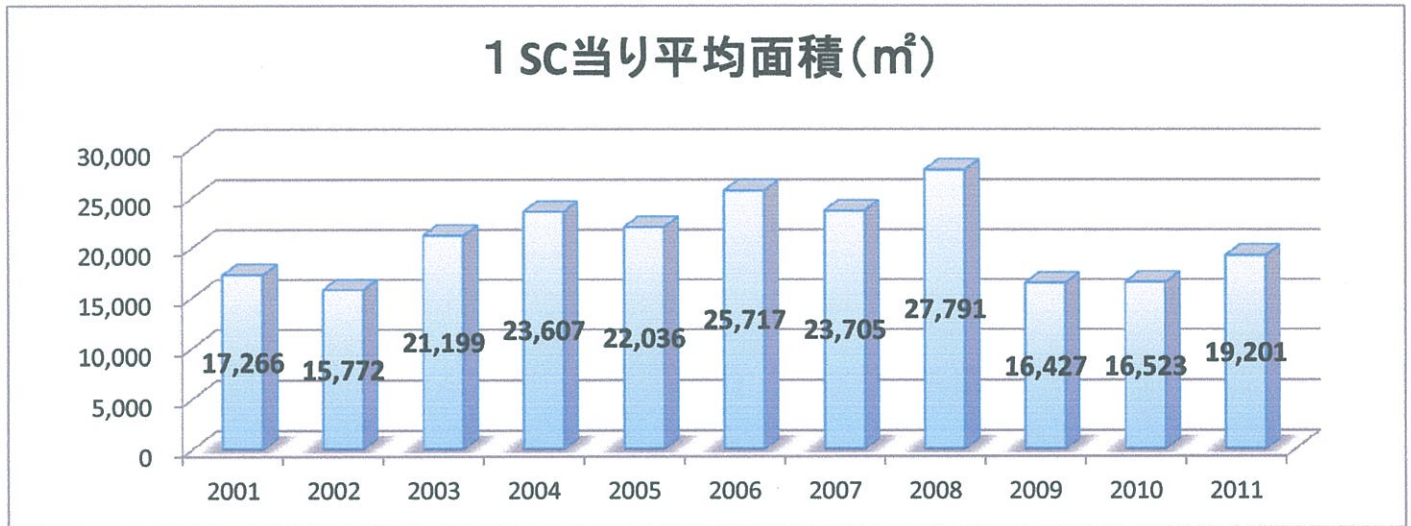


③都道府県別オープンSC数ベスト5

1	東京都	9
2	大阪府	7
3	神奈川県	5
	福岡県	5
4	愛知県	3
	静岡県	3

④年別オープンSCの平均店舗面積

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
1SC当り平均面積 (㎡)	17,266	15,772	21,199	23,607	22,036	25,717	23,705	27,791	16,427	16,523	19,201

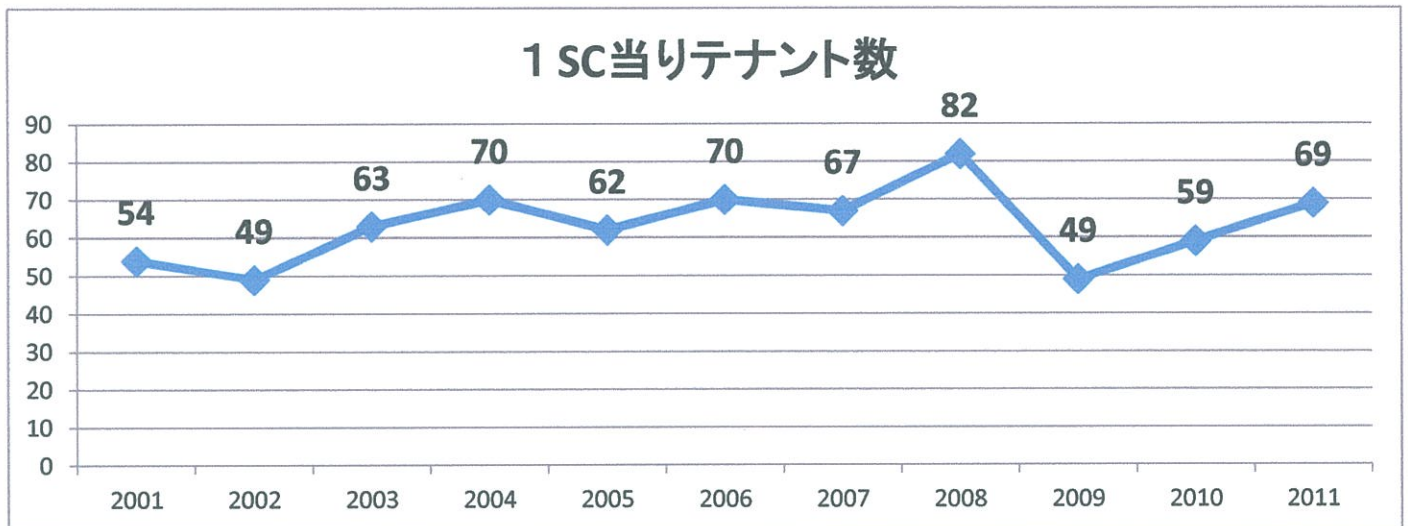


<店舗面積>

SC内の物品販売業、飲食業、サービス業それぞれの店舗区画の面積をいい、店舗間の通路を除いた面積。

⑤年別オープンSCの平均テナント数

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
1SC当りテナント数	54	49	63	70	62	70	67	82	49	59	69



※④⑤については面積やテナント数について未詳のところを除いた平均値である。

2011年オープンSC一覧

※下記データは速報版です。確定版は来年5月発行予定の「SC白書2012」にて発表いたします。

(2011.12.16時点確認)

NO	オープン日	SC名	所在地	デベロッパー	店舗面積	テナント数	キーテナント	都市規模	立地
1	2月6日	Friend Town竜王 (フレンドタウン竜王)	滋賀県蒲生郡竜王町大字小口1664番地1	(株)平和堂	3,587	10	フレンド마트竜王店	小都市	郊外
2	2月26日	イオンタウン姫路	兵庫県姫路市延末435-3	イオンタウン(株)	15,300	76	マックスバリュグランドイオンタウン姫路店	中都市	周辺
3	3月3日	JR博多シティ	福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1	九州旅客鉄道(株)、博多ターミナルビル(株)	81,400	243	博多阪急	大都市	周辺
4	3月5日	パルティ・フジ新居浜駅前	愛媛県新居浜市坂井町2-3-8	(株)フジ	4,158	15	ヴェスタ新居浜駅前店	小都市	周辺
5	3月16日	なるばーく	愛知県名古屋市長区浦里3丁目232	日本リテールファンド投資法人	17,200	47	平和堂なるばーく店	大都市	郊外
6	3月17日	イオンモール甲府昭和	山梨県中巨摩郡昭和町常永土地区画整理地内1街区	イオンモール(株)	28,000	130	イオン甲府昭和店	小都市	郊外
7	3月18日	イオンモール大牟田	福岡県大牟田市岬町3番4	イオンモール(株)	61,000	137	イオン大牟田店	小都市	郊外
8	3月19日	ニ子玉川ライズ・ショッピングセンター	東京都世田谷区玉川二丁目21番1号	東京急行電鉄(株)、東急不動産(株)	31,600	156	ニ子玉川東急フードショー、	大都市	郊外
9	3月19日	FUTAKO TAMAGAWA rise Dogwood Plaza	東京都世田谷区玉川2-23-1	ナトー・コーポレーション(株)、東神開発(株)	7,000	42	-	大都市	郊外
10	3月22日	イオンモール伊丹昆陽	兵庫県伊丹市池尻4丁目1番地	イオンリテール(株)	72,125	159	イオン伊丹昆陽店	中都市	郊外
11	3月23日	京王リトナード永福町	東京都杉並区永福二丁目60番31号	京王電鉄(株)	3,020	19	キッチンコート永福町店	大都市	周辺
12	3月23日	クロスガーデン川崎	神奈川県川崎市幸区小倉1658-35	オリックス不動産(株)	16,856	16	サミットストア アクロスガーデン川崎店	大都市	周辺
13	3月24日	フォレストモール富士河口湖	山梨県南都留郡富士河口湖町小立字白木4286-1	(株)フォレスト	14,683	26	マックスバリュ富士河口湖店	小都市	郊外
14	3月30日	Luz大森(ラズ大森)	東京都大田区大森北1-10-14	丸紅(株)	5,995	35	-	大都市	郊外
15	4月1日	ソラト太田川	愛知県東海市大田町後田20-1	矢作地所(株)	3,143	10	にぎわい市場マルス太田川店	小都市	周辺
16	4月1日	ines FUKUYAMA (アイネスフクヤマ)	広島県福山市東桜町1-8	福山駅前開発(株)	2,100	21	-	中都市	中心
17	4月15日	木の葉モール橋本	福岡県福岡市西区橋本2丁目27番2号	福岡地所(株)	22,000	125	サンリブ 木の葉モール橋本店	大都市	郊外
18	4月20日	アメリカ町田根岸 ショッピングセンター	東京都町田市根岸町230-7	(株)三和	7,583	28	サンフ アメリカ三和町田根岸店	中都市	郊外
19	4月21日	Ario上田 (アリオ上田)	長野県上田市天神三丁目5番1	(株)イトーヨーカ堂	23,100	66	イトーヨーカドー上田店	中都市	周辺
20	4月23日	COCOLIA TAMACENTER (ココリア 多摩センター)	東京都多摩市落合1-46-1	新都市センター開発(株)	34,501	39	三越多摩センター店	小都市	周辺
21	4月26日	経堂コルティ	東京都世田谷区経堂2-1-33	小田急電鉄(株)	7,500	46	Odakyu-OX経堂店	大都市	郊外
22	4月26日	ベイドリーム清水	静岡県静岡市清水区駒越北町8番1号	(株)エンチャー	29,980	60	ホームアシスト清水駒越店	大都市	郊外
23	4月26日	abeno CUES TOWN(あべのキューズタウン) (あべのマーケットパーク キューズモーターイクタウンアウトレット)	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1-6-1	東急不動産(株) 他	69,000	307	イトーヨーカドーあべの店	大都市	周辺
24	4月29日	NU chiyamachiプラス (NU茶屋町プラス)	埼玉県越谷市東町4-50	イオンリテール(株)	26,740	141	-	中都市	郊外
25	4月29日	NU chiyamachiプラス (NU茶屋町プラス)	大阪府大阪市北区茶屋町8番26号	阪急電鉄(株)	3,000	23	-	大都市	周辺
26	5月4日	LUCUA(ルクア)	大阪府大阪市北区梅田3-1-3	大阪ターミナルビル(株)、JR西日本SC開発(株)	20,000	198	-	大都市	中心
27	5月20日	フレルさぎ沼	神奈川県川崎市宮前区鷺沼一丁目1番	(株)東急ストア	9,000	47	フレルさぎ沼東急ストア	大都市	周辺
28	5月27日	フレル・ウィズ自由が丘	東京都目黒区自由が丘一丁目6番9号	(株)東急ストア	5,000	28	フレル・ウィズ自由が丘東急ストア	大都市	周辺
29	5月28日	イオン大和ショッピングセンター	神奈川県大和市都市計画事業渋谷(南部地区)土地区画整理事業地区内74街区1	イオンリテール(株)	18,210	41	イオン大和店	中都市	郊外
30	6月8日	Emio狭山市(エミオ狭山市)	埼玉県狭山市祇園4-55	(株)西武プロパティーズ	4,168	18	ブルーミングブルーミー Emio狭山市店	中都市	周辺
31	6月16日	フォレオドーム大阪ドームシティ	大阪府大阪市西区九条南1-12-33	大和ハウス工業(株)	12,974	17	-	大都市	周辺
32	6月16日	ALBI(アルビ)	大阪府大阪市北区梅田3-2-	(株)ジェイアール西日本クリエ	1,900	14	-	大都市	中心
33	6月10日	ビバモール寝屋川	大阪府寝屋川市寝屋南二丁目22番1号	(株)LIXILビバ	29,040	46	スーパービバホーム寝屋川店、フレンドマートビバモール寝屋川店	中都市	郊外
34	6月23日	エクセルみなみ	茨城県水戸市宮町1-7-31	水戸ステーション開発(株)	10,000	50	ビックカメラ水戸駅店	中都市	中心
35	7月1日	GRAND MALL(グランモール)	福岡県遠賀郡水巻町頃末南2丁目13-1	豊田通商(株)	30,000	60	ラ・ムー水巻店	小都市	郊外
36	7月2日	E'Site高崎(イーサイト高崎)	群馬県高崎市八島町222	高崎ターミナルビル(株)	4,580	23	-	中都市	中心
37	8月4日	マックスバリュ東近江ショッピングセンター	滋賀県東近江市青葉町2番8-1	マックスバリュ(株)中部(株)	7,143	13	マックスバリュ東近江店	小都市	郊外
38	9月8日	ザ・ビッグエクストラ萩店	山口県萩市大字榑字田村	マックスバリュ西日本(株)	7,994	13	ザ・ビッグ エクストラ 萩店	小都市	郊外
39	9月16日	Feeeeal旭川(フィール旭川)	北海道旭川市1条通8丁目108番地	(合同)フィール旭川開発	未詳	55	-	中都市	中心
40	9月17日	イオン七戸ショッピングセンター	青森県上北郡七戸町字荒熊内67番地990	イオンリテール(株)	11,194	12	イオン七戸十和田駅前店	小都市	周辺
41	9月23日	CARGOES(カーゴス)	沖縄県那覇市安里2-1-1	大和ハウス工業(株)	4,055	28	-	中都市	周辺
42	9月29日	Friend Town長久手(フレンドタウン長久手)	愛知県愛知郡長久手町大字長救字東原山46-93	(株)平和堂	2,900	13	平和堂長久手店	小都市	郊外
43	10月5日	新静岡セノバ	静岡県静岡市葵区鷹匠1丁目	静岡鉄道(株)	32,000	153	-	大都市	中心
44	10月5日	ニトリモール東大阪	大阪府東大阪市西岩田2-3-25	(株)ニトリホールディングス	25,044	15	ニトリ東大阪店	中都市	郊外
45	10月8日	アビタ富士吉原店	静岡県富士市国久保2丁目1番10号	ユニー(株)	12,598	34	アビタ富士吉原店	中都市	郊外
46	10月28日	ルミネ有楽町店	東京都千代田区有楽町2-5-1	(株)ルミネ	11,300	107	-	大都市	周辺
47	10月28日	ライフガーデン新宮中央	福岡県糟谷郡新宮町上府字林崎1379-1	ダイワロイヤル(株)	5,610	16	ボンラパス新宮中央店	小都市	郊外
48	10月29日	シーサイド海南	和歌山県海南市築地1-1	(株)オークワ	8,622	16	スーパーセンターオークワ海南店	小都市	周辺
49	11月11日	Terrace Mall湘南(テラスモール湘南)	神奈川県藤沢市辻堂神台1-3-1	住友商事(株)、GICリアルエステート、住商アーバン開発(株)	63,000	280	サミットストアテラスモール湘南店	中都市	郊外
50	11月24日	ゆめタウン徳島	徳島県板野郡藍住町奥野字東中須88-1	(株)イズミ	40,000	164	食品館(イズミ直営店)	小都市	郊外
51	11月25日	Ario倉敷(アリオ倉敷)	岡山県倉敷市寿町12番2号	(株)イトーヨーカ堂、(株)モール・エスシー開発	16,500	121	食品館イトーヨーカドー倉敷店	中都市	周辺
52	11月30日	サミットストア横浜岡野店(店名)	神奈川県横浜市西区岡野2-5-18	サミット(株)	5,920	24	サミットストア横浜岡野店	大都市	周辺
53	12月1日	MrMax取手店	茨城県取手市東4丁目5番1号	(株)MrMax	8,354	12	MrMax取手店	小都市	郊外
54	12月1日	三井アウトレットパーク倉敷	岡山県倉敷市寿町12-3	三井不動産(株)	20,000	120	-	中都市	周辺

2012年以降オープン予定の主なSC

オープン予定日	名称	立地法 届出面積等 (㎡)	住所	ディベロッパー
1 2012年3月31日	(仮称)イオン新船橋SC	41,500	千葉県船橋市山手1-350-1ほか	イオンリテール
2 2012年4月26日	渋谷ヒカリエ	18,060	東京都渋谷区渋谷2-21ほか	東京急行電鉄
3 2012年春	(仮称)イオンモール福津	46,461	福岡県福津市福間駅東土地区画 整理事業地内100街区1外	イオンモール
4 2012年春	JPタワー	7,100	東京都千代田区丸の内2-7-2	日本郵政
5 2012年春	ダイバーシティ東京	26,985	東京都江東区青海1-1	青海Q区画特定目的会社(三井不動産、大和ハウス工業、サンケイビル)
6 2012年春	三井アウトレットパーク木更津 金田	26,039	千葉県木更津市木更津都市計画 事業金田東特定土地区画事業施行地内	三井不動産
7 2012年5月22日	東京ソラマチ	35,765	東京都墨田区押上一丁目1番2号 他	東武鉄道
8 2013年3月	グランフロント大阪	80,000 (延床面積)	大阪府大阪市大深町ほか	三菱地所、NTT都市 開発 他12社
9 2013年3月	相模大野駅前複合再開発	38,970 (店舗面積)	神奈川県相模原市南区相模大野3 丁目	相模大野駅西側地区 市街地再開発組合
10 2013年4月	(仮称)MM21地区34街区商業 施設開発計画	43,000 (店舗面積)	神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-5	三菱地所
11 2014年	フォレストウォーク守山	30,000 (店舗面積)	愛知県名古屋守山区中志段味 特定街区	ユニー
12 2015年	イオン八王子北SC	-	東京都八王子市滝山町	八王子インター北地区 周辺まちづくり合同会社
13 2016年秋	広島ポールパークタウンA地区	-	広島市南区東駅町	三井不動産
14 2019年	(仮称)横浜駅西口駅ビル計画	79,000 (延床面積)	神奈川県横浜市西区南幸1-1-1外	東日本旅客鉄道、東京急行電鉄

※面積10,000㎡以上の施設を掲載。

SC 販売統計調査報告

		SC数	S C			百貨店	チェーン ストア
			既存SC				
			SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	(185)	-3.4	-3.1	-3.7	-2.2	-5.1
	01年	(255)	-2.2	-1.4	-3.3	-0.4	-5.2
	02年	(328)	-2.1	-2.1	-2.1	-2.3	-2.1
	03年	(462)	-1.6	-0.8	-2.4	-2.8	-3.2
	04年	(522)	-1.7	-0.9	-2.9	-2.8	-3.5
	05年	(550)	0.3	1.5	-1.9	-0.2	-2.6
	06年	(523)	0.3	0.9	-0.7	-0.7	-2.7
	07年	(515)	-0.0	0.3	-0.6	-0.5	-1.4
	08年	(553)	-1.5	-1.1	-2.3	-4.3	-0.7
	09年	(507)	-6.8	-6.5	-7.4	-10.1	-4.3
	10年	(513)	-2.0	-1.7	-2.8	-3.1	-2.6
2010 月別	1月	(557)	-5.3	-4.5	-7.1	-5.7	-4.9
	2月	(541)	-2.5	-2.1	-3.2	-5.4	-2.4
	3月	(546)	-4.4	-3.9	-5.6	-3.5	-6.6
	4月	(517)	-2.8	-2.4	-3.6	-3.7	-4.9
	5月	(539)	-2.4	-1.4	-4.6	-2.1	-5.3
	6月	(540)	-1.5	-1.1	-2.4	-6.0	-1.4
	7月	(537)	-2.0	-1.9	-2.3	-1.4	-1.2
	8月	(538)	-1.0	-0.7	-1.8	-3.2	-1.1
	9月	(537)	-2.9	-3.4	-1.8	-5.2	-0.3
	10月	(533)	1.9	2.4	0.9	0.6	-0.3
	11月	(534)	1.8	1.6	2.1	-0.5	-0.5
	12月	(538)	-1.3	-0.7	-2.6	-1.5	-1.6
2011 月別	1月	(533)	-0.9	-0.8	-1.0	-1.1	-0.1
	2月	(505)	0.5	0.8	-0.1	0.7	0.6
	3月	(531)	-12.2	-14.8	-6.4	-14.7	0.3
	4月	(518)	-1.4	-1.0	-2.3	-1.5	-1.3
	5月	(524)	-1.4	-1.6	-1.0	-2.4	-1.4
	6月	(532)	2.0	2.9	0.3	0.3	0.1
	7月	(531)	0.7	0.2	1.7	-0.1	2.1
	8月	(521)	-1.3	-0.6	-2.9	-1.7	-2.2
	9月	(521)	-1.6	-0.9	-3.1	-2.4	-3.6
	10月	(523)	-0.3	0.1	-1.2	-0.5	-0.9
出典			日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会

SCにおける今夏の節電実態アンケート調査 結果報告

原発事故の影響により、今夏は電気事業法27条に基づいて東北電力及び東京電力管内の大口電力需要家に向けて、昨夏のピーク電力に対して15%削減という使用制限が敷かれ、その他の地域においても節電が求められた。

節電期間終了を受けて、調査研究委員会(委員長:天王寺SC開発(株) 代表取締役社長 山田 宗司氏)では10月から11月にかけて、『SCにおける今夏の節電実態アンケート調査』を会員ディベロッパー各社に向けて実施した。

ここでは、東北電力及び東京電力管内のSCにおける、今夏の節電実態アンケート調査結果について報告する。

節電の目標【表1】については、政府が要請した「15%削減」を目標として掲げたSCが最も多かった。

節電対策を実施した結果、どのくらい使用電力を削減することができたか、節電の実績【表2】について聞くと、「20~24%」が最も多かった。次いで、「25~29%」となっており、結果として、節電評価【表3】と併せて見ると、目標値以上に節電したという努力の実態が浮かび上がってくる。

具体的な節電対策の実施項目については、【表5】から【表8】にまとめ、照明、空調などカテゴリ別に表を分けて作成した。照明部分では、館内共用通路やバックヤードの照明を間引き対応したSCが最も多かった。

空調部分では、昨年より温度設定を高めにし、28度に設定したSCが最も多かった。ちなみに、28度設定は共用部では8割近くあり、テナント店内でも7割近くあったことがわかった。

電力削減のために今回新たに投資をしたか伺ったところ【表9】、投資をしたところが8割を超え、その半数以上が「照明をLEDにした」と回答した。

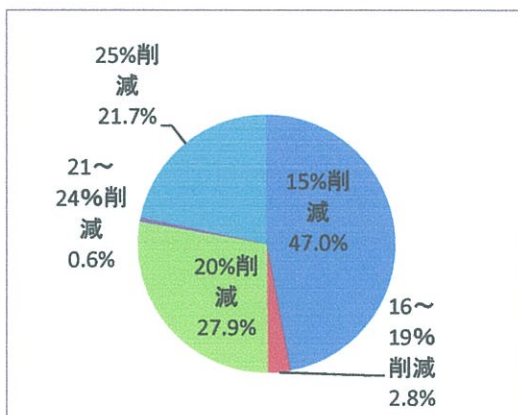
また、今冬の節電に係る方針について伺ったところ、多くのSCが「今夏と同様に節電に配慮する」、あるいは「安全性を確保したうえで、照明は引き続き節電を行っていく」と回答した。そして来夏の節電については、「方針は未定」としたところが多かった一方で、「今夏同様の節電を行う」との回答が多数あった。

■調査の概要

* 実施時期	平成23年10月~11月
* 対象	東京電力及び東北電力管内の723SC
* 方法	FAX、電子メール等
* 回答企業数・SC数	ディベロッパー95社・355SC(うち共同計画申請は46社・306SC)
* 回答率	49.1%

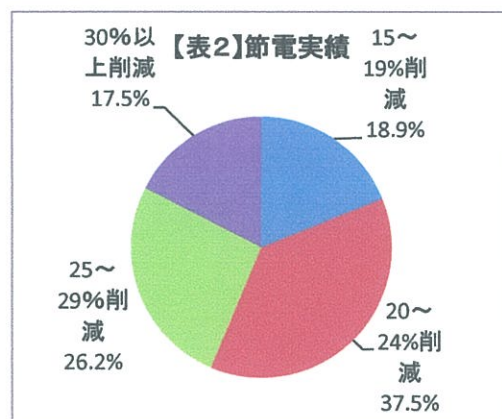
【表1】節電目標

目標値(削減率)	SC数	割合
15%	167	47.0%
16~19%	10	2.8%
20%	99	27.9%
21~24%	2	0.6%
25%	77	21.7%
合計	355	100.0%



【表2】節電実績

実績値(削減率)	SC数	割合
15~19%	67	18.9%
20~24%	133	37.5%
25~29%	93	26.2%
30%以上	62	17.5%
合計	355	100.0%



【表3】節電実績への評価

評価	SC数	割合
① 目標を大きく上回った(目標値より5ポイント以上プラス)	197	55.5%
② 目標を若干上回った(目標値より3~4ポイントプラス)	46	13.0%
③ ほぼ目標どおりであった(目標値より±2ポイント)	105	29.6%
④ 目標にやや届かなかった(目標値より3~4ポイントマイナス)	1	0.3%
⑤ 目標よりかなり下回った(目標値より5ポイント以上マイナス)	6	1.7%
合計	355	100.0%

【表4】カテゴリ別に削減した電力の割合

カテゴリ	削減率
(1)照明	46.5%
(2)空調	37.2%
(3)エレベータ等動力	7.5%
(4)その他	8.9%

(有効回答数 169SC)

【表5】節電実施項目(照明)

(項目別に多い順)

照明における節電実施項目	SC数
① 館内共用通路の基本照明、スポット照明を間引きした。(最低限の安全性を確保した上で)	354
① バックヤード(従業員通路、倉庫、搬出入場所、従業員休憩室など)の照明を間引きした。	354
③ ディスプレイ、外壁照明、屋上看板、サイン看板、ショーウィンドウ、コルトン等営業に直接影響しない照明は原則	353
④ テナント店内の照明照度を間引きなどによって削減するよう要請した。(営業に差し支えない範囲で)	347
⑤ 屋内駐車場の照明、屋外駐車場の外灯は、安全性確保に必要な最低限の照度にした。	280
⑥ エレベータ、エスカレータの天井や下部照明を間引きした(最低限の安全性を確保した上で)	273
⑦ テナント店内のスポット照明をLED等の高効率器機に取り換えるよう要請した。	212
⑧ スポット照明をLEDに取り換えた。	182
⑨ 飲食テナントにアイドルタイム時の店内照明を消灯するよう要請した。	173
⑩ バックヤード(従業員通路、倉庫、搬出入場所、従業員休憩室など)に人感センサーを導入した。	32

【表6-1】節電実施項目(空調)

(項目別に多い順)

空調における節電実施項目	SC数
① 館内共用部の空調温度設定を昨年より高めに変更した。	291
② テナントに空調温度設定を昨年より高めに変更することを要請した。	289
③ 空調機内エアフィルターの清掃を徹底させた。	243
④ 外気取入れ量を高効率制御した。	180
⑤ 給排気ファンを高効率制御した。	176
⑥ 風除室の空調を停止する、また、風除室ドアを常時開から常時閉にした。	119
⑥ 空調効率を妨げる荷物などを移動した。	119
⑧ 冷却水の温度上昇を抑制した。	114
⑨ 飲食テナントにアイドルタイム時の空調停止を要請した。	101
⑩ 熱源設備運転を電気からガス中心に変更した。	82
⑪ エアーカーテンの運転を中止した。	38

【表6-2】空調設定温度(館内共用部)

設定温度(°C)	SC数	割合
25	1	0.4%
26	16	6.3%
27	10	4.0%
28	195	77.1%
29	5	2.0%
26-27	14	5.5%
27-28	2	0.8%
26-28	10	4.0%
合計	253	100.0%

(有効回答数 253SC)

【表6-3】空調設定温度(テナントに要請)

設定温度(°C)	SC数	割合
25	1	0.4%
26	12	4.9%
27	10	4.1%
28	163	67.1%
26-27	16	6.6%
27-28	19	7.8%
26-28	22	9.1%
合計	243	100.0%

(有効回答数 243SC)

【表7】節電実施項目(エレベータ等動力)

(項目別に多い順)

エレベータ等動力における節電実施項目	SC数
① エレベータ、エスカレータの運転台数を削減した。	299
② 社員・従業員の階段利用を促進した。	168
③ キーテナント内のエレベータ、エスカレータの運転台数の削減を要請した。	68

【表8】節電実施項目(その他)

(項目別に多い順)

その他の節電実施項目	SC数
① 自動販売機のディスプレイ照明の消灯や冷却・保温機能を停止した。	331
② デマンド監視装置によるピーク電力の管理をおこなった。	324
③ 暖房便座、温水洗浄便座の運転を停止した。	259
④ 管理事務所のOA機器を未使用時には電源を切った。	251
⑤ トイレエアータオルの運転を停止した。	240
⑥ テナントにOA機器を未使用時には電源を切るよう要請した。	157
⑦ テナントに冷気吹き出し口周辺の整理整頓を要請した。	138
⑧ ディベロッパ管理部門の残業を抑制した。	125
⑨ 食品テナントの業務用冷蔵庫、ショーケースなどの一部間引きを要請した。	120
⑩ ガラス面にカーテンを設置し熱負荷を低減した。	112
⑪ テナントに残業の抑制や閉店後の速やかな退出を要請した。	103
⑫ 飲食テナントの業務用冷蔵庫の温度を高め設定するよう要請した。	99
⑬ 滝や池などの環境アイテムの稼働を中止した。	92
⑭ 自家発電装置の導入や再稼働を実施した。	65
⑮ 従業員食堂の業務用冷蔵庫の温度管理を徹底した。	7

【表9-1】電力削減のために、今回新たに投資をしたか

	SC数	割合
投資をした	293	82.5%
投資をしなかった	62	17.5%
合計	355	100.0%

【表9-2】新たに投資の内容について

(項目別に多い順)

	SC数	割合
① 照明をLEDにした。	191	56.0%
② デマンドコントロールのシステムを導入した。	145	42.5%
③ 自家発電を導入した。	5	1.5%
合計	341	100.0%

(有効回答数 341SC)

【表10】電力削減によるイベントへの影響

(項目別に多い順)

	SC数	割合
① 予定通りのイベントを開催した。	133	44.8%
② 予定通りイベントは開催したが、規模あるいは内容を縮小した。	84	28.3%
③ 中止したイベントもある。	80	26.9%
合計	297	100.0%

(有効回答数 297SC)

※注意:【表4】、【表6-2】、【表6-3】、【表9-2】、【表10】については、全体の回答数355SCに至らないため、参考としてご覧ください。

以上

SCアカデミー 第6期生募集案内

受講のおすすめ

当協会は1973年の設立以来、業界の人材育成に重点を置き、現在までセミナー、海外研修、通信教育、SC経営士制度等の各種プログラムを実施し、SC業界の人材育成に寄与して参りました。

また、協会設立後38年が経過し、厳しい経済環境の下、SC数も3,050を超えるなど成熟期を迎え、一方では、所有と経営の分離が進むなどSC業界は今変革の時期を迎えております。

この変革期に当たり、当協会では次世代のSC経営者層の育成を目的として、SCを学術的・体系的に学び、SCの新潮流、将来動向についても理解を深めていただくための新プログラム＝SCアカデミーを平成19年に創設いたしました。これまでに146名が卒業され、現在第5期生31名が在学中です。このほど第6期生の募集を行うこととなりました。

つきましては、貴社の次世代を担う人材の教育機関としてSCアカデミーをご活用していただけますようご案内申し上げます。

目的と特色

1. 次世代を担うSC経営者層の養成を目的とします。
2. SCを学術的・体系的に学び、SCの新潮流、将来動向についても理解を深めていただきます。
3. 授業は、ワンウェイの授業でなく、“考える力”をつける授業です。また、講師は、各コースの指導教授の他に、毎回、関連分野で活躍されているゲスト講師をお招きします。
4. 長期のプログラムですので、受講生相互の情報交換やネットワークづくりに役立ちます。

第5期SCアカデミーの概要（平成24年度）

1. 会 場 (社)日本ショッピングセンター協会 (最寄り駅：地下鉄大江戸線「勝どき駅」徒歩5分)
(東京都中央区勝どき3-12-1 フォアフロントタワー13階)
2. 期 間 2012年4月～2013年3月
3. 時 間 金曜日 18:30～20:30
4. 受講料 420,000円 (税込)
5. 定 員 30名
6. 対 象 SC並びに関連企業の中堅社員 (SCに関する実務経験5年以上の方を目安とします)
7. カリキュラム／指導教授 (27単元(予定)、ゲスト講師につきましては現在依頼中です)
統括兼WG会議リーダー 大薨 聡 (社)日本ショッピングセンター協会 顧問
アドバイザー 太田巳津彦 (株)ワイ・キャップコンサルティング 代表取締役

	時期	コース／指導教授	内容
1	4月 (1泊2日)	SC序論(合宿研修)：6単元 指導教授：及川 巨弘 (株)流通まちづくりコンソーシアム 代表取締役	SCアカデミーの目的の確認とその背景にあるSCの基本認識・基本知識の共有を図るとともに、受講生の交流とコミュニケーションの場とする。
2	4～6月	SC経営論Ⅰ：7単元 指導教授：藤山 正道 NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク 理事長	SC事業を大局から俯瞰し、その位置づけを明確にする。またSC事業に不可欠の企業経営の要諦を的確に把握することを目的とする。
3	6～7月	SC経営論Ⅱ：5単元 指導教授：筒井 光康 (株)ソフトクリエイション 代表取締役社長	SCとまちとの共生、地域貢献、地域コミュニティとしてのSCづくり等を体系的に学ぶ。また商業と都市の関係性等について検証する。
4	9月～ 10月	SC事業実践論：5単元 指導教授：西山 貴仁 東京急行電鉄(株) リテール事業部 事業統括部 統括副部長	SC事業を体系的にトレースし、SCの開発や管理運営における重要ポイントについて実践的に学ぶ。
5	随時	特別研修：4単元 指導教授：早川 一明 まちづくりプランナー 代表	「現地事例研修」2回、「特別研修」(経営マインド、SC経営戦略など)2回を随時実施する。

8. お問い合わせ先

(社)日本ショッピングセンター協会
教育研修部／稲村、村松、増木、善方
TEL. 03-3536-8121 FAX. 03-3536-8120

(敬称略)

2011年度 第17回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会出場者

(社)日本ショッピングセンター協会では1995年度から毎年、「SC接客ロールプレイングコンテスト」を開催しております。今回で17回目を迎えます本コンテストは、SC内店舗で働く従業員の方々の資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛されるSCづくりを目指して実施しております。また、本コンテストは専門店企業はもとよりSCディベロッパーにとりましても注目の的となっており、年々、競技者、見学者も増え、今や厳しい審査を実施して代表を選抜しているSCも多く、レベルの高いコンテストとなっております。

支部大会を勝ち抜いた25名の代表が「お客様の心に触れる接客～顧客満足から顧客感動へ～」をテーマに日頃の腕を競い合い、2012年1月20日(金)、パシフィコ横浜会議センターメインホールにて「接客日本一」を目指します。

●食品・飲食・サービス部門(8名)

(競技順)

競技No.	氏名	所属SC	店名	企業名	地区
1	池田 奈帆夏	相鉄ジョイナス	オステリア ウーヴァ・ラーラ	(株)三笠会館	関東・甲信越
2	近藤 歩美	イオン札幌発寒ショッピングセンター	柳月	(株)柳月	北海道
3	田淵 孝和	名古屋駅ショッピング店・飲食店	名古屋驛麺通り 名古屋らーめん なご家	ジェイアール東海 フードサービス(株)	中部
4	佐々木 美雪	エスパル仙台	かまぼこの佐々直	(株)佐々直	東北
5	守屋 貴子	広島新幹線名店街	酔心	(株)酔心	中国・四国
6	住岡 久美子	ウイステ	サンエバーコーヒー	サンエバー(株)	近畿
7	山本 恭子	アミュプラザ長崎	魚屋の回転寿司 すし活	田中食品(株)	九州・沖縄
8	五十嵐 淳子	コレド室町	ピキニ ピカール	(株)フォーシーズ	東京

●ファッション・物販部門(17名)

(競技順)

競技No.	氏名	所属SC	店名	企業名	地区
1	大豆村 沙里	渋谷マークシティ	プラザ	(株)スタイリングライフ・ホールディングス	東京
2	中島 真二	三井ショッピングパークアルパーク	ティンバーランド	ティンバーランド ジャパン(株)	中国・四国
3	尹 淑恵	なんばシティ	ザ・ボディショップ	(株)イオンフォレスト	近畿
4	石井 裕稔	アミュプラザ博多	ルドーム エディフィス エ イエナ	(株)ルドーム	九州・沖縄
5	茶木 春奈	アトレボックスヒル松戸店	ミッシュ マッシュ	(株)玉屋	関東・甲信越
6	中島 有加里	ヴィオロ	オデット エ オディール	(株)ユナイテッドアローズ	九州・沖縄
7	田川 和樹	りんくうプレミアム・アウトレット	アディダスファクトリー アウトレット	アディダスジャパン(株)	近畿
8	堀池 春奈	静岡パルコ	アルテミスバイダイアナ	ダイアナ(株)	中部
9	向山 幸志	三井アウトレットパーク札幌北広島	ティンバーランドアウトレット ストア	ティンバーランド ジャパン(株)	北海道
10	岸田 宗一郎	岡山一番街	ティーケーポイコット	(株)ワールド	中国・四国
11	小松 沙織	ステラタウン	無印良品	(株)良品計画	関東・甲信越
12	水野 秀子	仙台泉プレミアム・アウトレット	マギー	(株)銀座マギー	東北
13	江尻 望	星が丘テラス	ラッシュ	(株)ラッシュジャパン	中部
14	島袋 智子	アトレ川崎店(川崎BE)	ピーポイント	丸岡商事(株)	関東・甲信越
15	江元 由美子	ジー・コレクション 阪急宝塚	キャサリンロス	(株)イケガミ	近畿
16	本多 菜々子	新丸ビル	ユナイテッドアローズ	(株)ユナイテッドアローズ	東京
17	遊谷 麻子	大船ルミネウイング	カクタス・セポ	(株)ブルーメイト	関東・甲信越

SCビジネスフェア2012 出展者数

●SCビジネスフェアとは

SC関係者が一堂に会する唯一の展示商談会です。SC関係者にとって他で入手できない情報が満載で、来場者にとって収穫の多いのが特徴です。

●コンセプト

- ・SC業界のあらゆる角度から、ビジネスチャンスを生み出す展示会。
- ・ディベロッパー(SC開発者)とテナント(小売・飲食・サービス事業者)および関連企業の商談の場。
- ・明日のSC経営に資するハード・ソフトの紹介。
- ・環境、まちづくり、都市再生を視野に入れた展示会。

(1)出展者数

	出展者数	小間数
2012(横浜)	164	343
2011(横浜)	201	377
2010(横浜)	195	365

(12月15日現在)

2012(横浜) 内訳

ゾーン	出展者数	小間数
ディベロッパー	46	129
テナント	49	78
関連企業	69	136
合計	164	343

ゾーン	2011(横浜)		2010(横浜)	
	出展者数	小間数	出展者数	小間数
ディベロッパー	46	128	44	128
テナント	60	97	57	85
関連業	72	108	70	106
環境	23	44	24	46
合計	201	377	195	365

* 初出展

2012(横浜) 出展者数 19(11.6%)、小間数 34(9.9%)
 2011(横浜) 出展者数 40(19.9%)、小間数 65(17.2%)
 2010(横浜) 出展者数 40(20.5%)、小間数 58(15.9%)

●東日本復興支援エリアの設置

東日本大震災発生から被災地の復旧・復興に向けてSCが果たした役割を紹介するとともに、今後の被災地の復興支援に寄与する展示等を行います。

●出展者によるパネルディスカッション&プレゼンテーション

出展者によるパネルディスカッション&プレゼンテーション(聴講無料)が話題の講座勢揃いで、注目度大です。

現在、SC業界がかかえる問題点解決の糸口や業務に役立つヒントが得られます。

(2)「SCビジネスフェア 2012」出展者一覧

※新規出展 (敬称略・五十音順)

NO	出展者名
【ディベロッパーズーン】	
1	ISC
2	イオンタウン
3	イオンモール、イオンリテール
4	NTT 都市開発
5	大阪地下街
6	OPA
7	小田急電鉄
8	キャピタランド・リテール・マネージメント
9	九州旅客鉄道
10	近畿日本鉄道
11	京王電鉄
12	京阪流通システムズ
13	京浜急行電鉄
※	14 神戸ニュータウン開発センター
	15 ザイマックスキューブ
	16 札幌駅総合開発
	17 サンシャインシティ
	18 JR 西日本グループ
	19 JR 東日本グループ
※	20 ジェダイ
	21 ジオ・アカマツ
	22 新都市センター開発

	23	住商アーバン開発
	24	西武プロパティーズ
	25	相鉄ビルマネジメント
	26	大和ハウス工業
	27	丹青モールマネジメント
	28	チェルシージャパン
	29	中央通商栄会
	30	東京急行電鉄
※	31	東京地下鉄
	32	東京ドーム
	33	東神開発
	34	東武鉄道
	35	中日本エクシス
	36	南海電気鉄道(株)
	37	阪急阪神ビルマネジメント
	38	ピーアンドディコンサルティング
	39	東日本高速道路
※	40	福宁建設
	41	三井不動産(株)
	42	三越伊勢丹 専門館事業部
	43	三菱地所
	44	森ビル
	45	八重洲地下街
	46	ルミネ

【テナントゾーン】

	47	アイジーイー
	48	AOKI
	49	アットアロマ
	50	アップビート
	51	アマガサ
	52	インターコマース
	53	ウェディング・ボックス
	54	魚力

	55	九州屋
	56	グルメ杵屋
	57	神戸屋
	58	サンエー・インターナショナル
	59	三陽商会
	60	静岡パブリック・リレーション
	61	ジャパンイマジネーション
	62	ZoomSystems Japan
	63	成城石井
	64	玉屋
※	65	テラーメイドゴルフ
	66	東京スタイル
	67	東京ソワール
	68	トマトランド
	69	トリンプ・インターナショナル・ジャパン
	70	ナッティー・ババリアン・ジャパン
	71	ニューヨーカー
	72	バディーズ
	73	パル
	74	はるやま商事
※	75	ハローズ
	76	B-R サーティワンアイスクリーム
	77	ビー・エル・シー
	78	ビーエルデーオリエンタル
	79	ビームス
	80	兵左衛門
※	81	富士の国農家直売研究会
	82	フランドル
	83	ブルックスブラザーズジャパン
	84	ベストライフ
	85	ポイント
	86	ポッカクリエイト
	87	ボディワーク

88	馬里奈
89	めのや
90	ユナイテッドアローズ
※ 91	Re Life
92	ルミネアソシエーツ
93	ロリアンミル
94	ワールド
95	ワック

【関連企業ゾーン】

96	RCT ジャパン
97	R・B・K
98	旭化成ケミカルズ
99	アメニティ
100	イースト
101	いけうち
102	ipoca
103	イマジネーションプロみなみかぜ
104	インターヴォイス
※ 105	インディゴ
※ 106	エイシン産業
107	エイムクリエイツ
※ 108	エコ・トラスト・ジャパン
※ 109	SC アカデミー・テラス
110	SC キューブ
111	SC 経営士会
112	エデューカーレ
113	NEC ネクサソリューションズ
114	MS&Consulting
115	遠藤照明
116	オムロン ティー・エー・エス
117	オン・オフインターナショナル
※ 118	技研商事インターナショナル
119	技研トラステム

	120	木村技研
	121	グリーンディスプレイ
※	122	グリーン・ライティング販売
	123	ぐるなび
	124	構造計画研究所
	125	コスモサウンド
	126	コマースデザインプロダクト
	127	コマニー
	128	サクセスロード経営研究所
	129	ジークPMC
	130	JTBコミュニケーションズ
	131	シンキング
	132	スーパーバッグ
	133	スパイス
	134	スペース
	135	織研新聞社
	136	船場
	137	総合警備保障
※	138	大光電機
	139	大昌工芸
	140	ダイナミックマーケティング社
	141	丹青社
	142	チェッカーサポート
	143	店舗探し.com
	144	東芝テック
	145	東邦レオ
※	146	トライテラス
※	147	ナンセイ
	148	日中経済貿易センター
	149	日本GMAP
	150	ネスコ
	151	乃村工藝社
	152	バーンズ

	153	バウハウス丸栄
※	154	ビズライト・テクノロジー
	155	富士通フロンテック(株)
	156	富士フイルムイメージテック
	157	平和マネキン
	158	ベルーフ
※	159	マックスレイ
	160	丸紅テクノシステム
	161	メビレーション
	162	リゾーム
	163	リックプロデュース
	164	ワンスアラウンド

※上記出展者名は申込書ベースの内容もとづいていますので、会場図の表記と異なる場合があります。

初開催

SCビジネスフェア2012併催 SC(ショッピングセンター)業界合同企業説明会

日時:2012年1月20日(金) 10:00~17:00

会場:パシフィコ横浜 展示ホールB

SCビジネスフェアは、B to B の展示会ではありますが、就職を控えた学生たちがSCビジネスフェアを知り、徐々に来場するようになりました。また、出展者も、SC業界の理解を深めてもらうという意味で、就職内定者に来場を促すところも出てきました。

こうしたことを受けて、SC協会では、『SC業界研究』というコンセプトのもと、大学生の就職率アップと、会員企業の人材確保に微力ながら支援させていただくことを目的として、SCビジネスフェア2012に併催で、「ショッピングセンター業界合同企業説明会」を新たに設置いたします。

<出展者一覧>

(敬称略・種別五十音順)

NO	企業名	種別
1	アトレ	ディベロッパー
2	イオンモール	
3	小田急電鉄	
4	JR西日本ショッピングセンターカンパニー	
5	西武プロパティーズ	
6	東京急行電鉄	
7	東神開発	
8	中日本エクシス	
9	三菱地所リテールマネジメント	
10	ららぽーとマネジメント	
11	OPA	
12	AOKIホールディングス	テナント
13	成城石井	
14	ポイント	
15	ユナイテッドアローズ	
16	丹青社	関連企業
17	乃村工藝社	
18	リゾーム	

報道関係者各位

(社)日本ショッピングセンター協会

**第36回日本ショッピングセンター全国大会
「SCビジネスフェア2012」への貴社出版物の展示について**

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ではございますが、2012年1月18日(水)～20日(金)に開催いたします、第36回日本ショッピングセンター全国大会「SCビジネスフェア2012」(主催:(社)日本ショッピングセンター協会・入場無料)会場に、前回同様今回も業界関連報道各社様の新聞・雑誌等刊行物を展示するコーナーを設けます。つきましては、貴社出版物をご用意いただければ無料にて展示いたしますのでご案内申し上げます。

出展形式は次の3点でございます。

1. 来場者にご自由にお持ち帰りいただけるような形で展示します。

2. 展示は各社共同展示となります。

3. 展示物は新聞・雑誌類と申込書に限ります。

なお、出展者責任にて搬入出及び管理をお願いいたします。事故につきましては一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

また、今回もビジネスフェアでは、ご来場の報道関係者の方々にブース賞(アピール力、プレゼン力等の優秀なブース)の投票をお願いする予定でございます。あらかじめご承知おきください。

ご出展ご希望の方は、別途申込書に必要事項をご記入の上、12月26日(月)までにファクシミリにてご返送ください。お申し込みいただいた方には後日、展示場所、送付方法などの詳細をご連絡いたします。

敬具

記

1. 名 称 : 第36回日本ショッピングセンター全国大会
「SCビジネスフェア2012」
2. スケジュール : 2012年1月 18日(水)11:30～18:00
19日(木)10:00～18:00
20日(金)10:00～17:00
3. 会 場 : パシフィコ横浜 展示ホールA・B
4. 予定スペース : 間口90cm×奥行60cm程度
5. 搬 入 : 1月17日(火)14:00～21:00

以上

※1月18日(水)11:00より全国大会開会式、また11:20よりビジネスフェアのオープニングセレモニーを行いません。詳細は追ってご連絡しますので、ぜひとも取材にお越しくくださいますようお願い申し上げます。

問合せ先

SC ビジネスフェア 2012 担当
蛭原、與田(よでん)、中野、原田、黒田
Tel 03-3536-8121 Fax 03-3536-8120

「SCビジネスフェア2012」 出版物展示コーナー出展申込書

年 月 日	
「SCビジネスフェア2012」 新聞・雑誌等展示コーナーに出展します。	
貴社名	
部署・役職	
ふりがな お名前	
住所	〒
電話番号	
FAX番号	
携帯電話番号	
e-mail	@
出展物名① — ①の種類	— [新聞・雑誌・申込書・その他()]該当箇所を○で囲む
出展物名② — ②の種類	— [新聞・雑誌・申込書・その他()]該当箇所を○で囲む

*恐れ入りますが、点数は2～3点でお願いいたします。

●社団法人日本ショッピングセンター協会とは

1973年4月、わが国SCの健全な発展と普及を図るとともに、国民生活の向上に寄与することを目的に設立され、その後1975年4月に、社団法人として通商産業省（現経済産業省）から許可を受けた。

会員の種別及びそれぞれの現会員数

正会員	第一種	正会員 (デベロッパー)	現にショッピングセンターを所有し、開発し又は管理するもの及び今後所有し、開発又は管理しようとするもの	337
	第二種	正会員 (テナント)	現にショッピングセンターにおいて小売業(飲食店業を含む)、サービス業のほか消費者に利便を提供することを業として営むもの及び今後営もうとするもの	319
		正会員 (SCテナント会)	テナントとテナント間の協力、テナントとデベロッパーにおける協力を具体化し、相互協力の場として具体的に共同事業を推進し、その実をあげることを目的に結成されるもの	
賛助会員(関連企業・団体・個人)			本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとするもの	253
施設事業所会員			上記会員の支社・支店・事業所など	109

※施設事業所会員は会員総数には含まない。

2011年12月1日現在 909社

●ショッピングセンター(SC)の定義

SCは、時代や業界を取り巻く環境の変化などによって“SC自体”が多様化し、その捉え方も変化してきている。当協会では設立後の1974年にSCの理解を深めるため定義を定めたが、その後1993年に、SCの将来展望も踏まえ、改定した。

また、取扱い基準もSCの実態変化に対応させて2009年5月、改定した。

ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

〔SCの取扱い基準〕

SCは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

1. 小売業の店舗面積は、1,500㎡以上であること。
2. キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
3. キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。
但し、その他テナントのうち小売業の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。
4. テナント会(商店会)等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCは、時代や業界を取り巻く環境の変化などによって“SC自体”が多様化し、その捉え方も変化してきている。当協会では設立後の1974年にSCの理解を深めるため定義を定めたが、その後1993年に、SCの将来展望も踏まえ、上記のように改定した。

イメージとしては、単体の施設ではなく、複数の店舗の集合体で、1つの単位として管理・運営された施設を指す。具体的な業態としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などをいう。

またデベロッパーということばも、本来の不動産開発という意味よりむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

社団法人日本ショッピングセンター協会
〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号
フォアフロントタワー13階
TEL 03-3536-8121 FAX 03-3536-8120
URL <http://www.jcsc.or.jp>
E-mail pr@jcsc.or.jp

履 歴 書

社団法人日本ショッピングセンター協会

会 長 ^{こし}越 ^{むら}村 ^{とし}敏 ^{あき}昭

1940年9月20日生

- 学 歴 1964年3月 早稲田大学法学部卒
- 略 歴 1964年4月 東京急行電鉄株式会社 入社
- 1989年7月 同社イン事業部管理部長
- 1990年4月 同社リゾート本部ホテル事業部事業推進部長
- 1995年4月 同社経営管理室長
- 1995年6月 同社取締役
- 1997年6月 同社人事部長
- 1999年6月 同社常務取締役
- 2001年6月 同社専務取締役
- 同社コーポレート統括本部長
- 2003年6月 同社代表取締役専務取締役
- 2005年6月 同社代表取締役社長
- 2011年4月 同社代表取締役会長 就任
- 2011年5月 (社)日本ショッピングセンター協会会長 就任

以 上

履 歴 書

社団法人日本ショッピングセンター協会

専務理事 しの はら かず ひろ
篠 原 一 博

1944年8月12日生

- 学 歴 1969年 6月 東京大学法学部卒業
- 略 歴 1969年 三菱商事株式会社 入社
- 1981年 メキシコ三菱商事株式会社化学品部長
- 1986年 Exportadora de Sal 社取締役副社長
傘下 Transportadora de Sal 社長
- 1988年 三菱商事株式会社
- 1989年4月 (出向) 東日本旅客鉄道株式会社 関連事業本部事業開発部担当課長
- 1993年11月 同社関連事業本部企画部担当部長
- 1994年1月 関連事業本部流通事業部長
- 1997年6月 関連事業本部勤務
(出向) 株式会社ルミネ 取締役立川店長
- 1999年9月 株式会社ルミネ 常務取締役立川店長
- 2002年6月 株式会社ボックスヒル 代表取締役社長
- 2006年6月 株式会社横浜ステーションビル代表取締役副社長
- 2007年6月 同社代表取締役社長
- 2010年6月 同社取締役相談役
- 2011年4月 同社取締役相談役 退任
- 2011年5月 社団法人日本ショッピングセンター協会専務理事 就任

以 上